実現したい未来を、共に目指すことができる仲間や環境がある。

合同会社デロイト トーマツ／コンサルティング
Life Sciences and Health Care　マネジャー
営業職経験／情報システム部門出身
女性活躍／ワーキングプログラム／社風

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。

Q.異業界からコンサル業界へ転職されたきっかけを教えてください

A. 大学時代は産業組織論・企業経済学を専攻しており、企業行動の分析に興味がありました。まずは企業がどう運営されているのか内側から理解したいと思い、事業会社で営業を経験したのち、多岐に渡る部門とやりとりができ、事業を俯瞰できる情報システム部へ異動を希望、上場支援やERP導入を筆頭にビジネスを構築・改善する機会に恵まれ、企業変革に携われていることにやりがいを感じていました。
その後、既存業務の枠を超え、よりグローバル且つ世の中にインパクトを与える仕事がしたいという想いと、自身の成長スピードを加速できる環境に身を置きたいという気持ちから、10年前に転職しました。
入社後2年ほど複数部署を経験し、その中でもこの先、業界として大きな転換が見込まれ、コンサルティングテーマも多岐に渡りそうなライフサイエンスヘルスケア業界に興味を持ちました。

Q.デロイトに入って、どのような自己成長や自己実現ができましたか？

A. 事業会社にいた頃、ぼんやりとしか感じ取れていなかった企業課題に対する解像度があがりました。ビジョン・ミッションとは、中計・事業計画とは、企業ブランディングとは、採用・育成とは、、、。うまくいっていないことはわかるが、根本的な課題やとるべき対策はなにか、解を求めていたことがクリアになりました。コンサルスキルを一から学ぶことができ、多様な経験を通じて仕事の質・幅が増え、一層のやりがいを感じています。そして、「自分なんてまだまだだ」と思えるほど尊敬できる人たちに囲まれ、日々たくさんの刺激・気づきを得られています。
ビジネスを通じた世界の広さと、デロイトのグローバルネットワークを通じた世界の狭さを両側面から感じることができ、この業界に携わる様々なステークホルダーと一緒に10年後、20年後の新しい未来を創り上げる面白さを感じています。多岐に渡るテーマに飽きることなく、そして目指していた自分に近づけている嬉しさもあります。

Q.デロイトの職場環境やカルチャーについて教えてください

A. 好奇心旺盛で、社会をよりよくしたいという熱い想いを持っている人が多く、医師、看護師等の医療従事者、研究者、製薬・医療機器企業出身者など多種多様なバックグラウンドを持ったメンバーが集結し、アイディアを出し合って新しいビジネス機会を創出したり、地に足のついた提案ができるというのが強みで、それが実現できる風通しのよさがあります。
また、私には幼い子供がいますが、ワーキングプログラムがあるのはもちろん、ロールモデルが身近にいたり、育児と仕事の両立にむけて部署全体でバックアップしてもらえています。各人のライフサイクルに合わせたキャリア形成が尊重され、のびのびと働くことができると感じます。

Q.コンサルティングファームへの転職を検討されている方にアドバイスおよびメッセージをお願いします。

A. やりたいことが実現できる環境か、成長できるかなど、人それぞれ転職の動機や、企業選定の基準は異なると思います。私の場合は最終的に「人」で決めました。デロイトで10年間働くなかで、もちろん悩むこともありましたが、色んな人が手を差し伸べてくれました。モヤモヤを解決に導いてくれて、視野も広がり、新しいことに次々とチャレンジできていると感じます。
一緒に、世の中に変革を起こしましょう！！！

▼ご興味ある方はぜひ！

＜応募職種一覧ページ＞

Life Sciences ＆ Health Care（製薬、医療機器、医療・異業種参入領域）